

【新年のご挨拶】

磐石ローヤルゼリー株式会社
代表取締役社長 森川敦子



明けましておめでどうございます。
新しい年を迎え、皆様いかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルス感染拡大が止まらない中、何かとストレスのたまる毎日ではありますが、今は我慢の時と思いい、「うつらない、うつさない」を徹底して、自分を守り、家族やまわりの大切な人を守るために、努力を皆様とがんばりましょう。

新型コロナウイルス感染症拡大や、温暖化から来る気候変動で、日々の生活や仕事のあり方、伝統行事、社会生活は変わらざるを得ない状況にあります。
でも、考え方によっては、色々な意味で家族や仕事関係、またそれぞれの地域の関係、そしてもちろん食生活の大事さも見直しをするチャンスかもしれません。

磐石も会社設立から55年余り、皆様と共に「真の健康の輪を広げよう」と歩いて参りました。健康においては、結局は毎日の「食」が一番大切。その地域で取れた旬の野菜を中心に、少しずつ良いから種類を多く、よく噛んで、そして楽しく食べることが一番です。

また健康においては、食と平行してストレスも大きな課題です。体にとって笑顔、笑いは一番の薬です。どんな大変な時でも「これで良かった。これ以上でなくて良かった」と思うこと。解決できない問題は、その人には起こらないといえます。何か大きな問題が起きたときも、優先順位を考えて前向きに片付けていきましょう。考え方を前向きに切り替えていくことで、活性酸素が減少させて、免疫力をしっかりと上げていきましょう。

今年一年、常に暖かい心で、笑顔で皆様と共に乗り越えていきたいと思えます。
今年もどうぞよろしくお願いいたします。



《みつばち便り》

寒い時期の養蜂家の仕事
冬の時期、ミツバチはほとんど飛びまわりません。
女王蜂の産卵も止まり、ミツバチも増えないため、餌切れに注意する位で巣箱を開けて仕事をすることはありません。しかし、空の巣枠の消毒や空巣箱の清掃、巣枠の作成、傷んだ巣箱の修理など冬の仕事もいろいろ存在します。

これらの作業は地道で大変ですが、春、たくさんの花が咲いて自分たちが育てたミツバチが飛び回るのを楽しみにしながら頑張っています。

ミツバチ担当 清原康司

蜂蜜の結晶について

冬になると、たいいていの蜂蜜は白く固まりますが、慣れない人は「砂糖が混ざってある」と誤解されることがあるようです。これは「結晶」という現象で、むしろ自然な蜂蜜の特徴です。
蜂蜜に含まれる「ブドウ糖」が原因で、ブドウ糖の割合が少ない「アカシヤ」や「トチ」の蜂蜜は結晶しにくく「菜の花」のようにブドウ糖が多いと、気温が低くならなくても結晶します。(水分とブドウ糖の比率も結晶の遅早に関係するとも言われていて、糖度が高いと固まりやすいということもあります)



この季節、磐石の蜂蜜は結晶し始めますが、自然の蜂蜜ならではの現象で、また一味違った食感をお楽しみいただければと思っております。

●「コンプリートマーベラスグリーン」

モニター報告 (鹿児島)
6名の方に、毎日10粒、2週間モニターしていただきました。
皆様からのご報告の一部です。

■1日目、お腹が少しグルグルして2日目便が沢山出ました。腸の働きが良くなったのか多くの便が出るようになった。体も軽くなった気がしました。(50代主婦)

■初日からお腹が緩くなったり便秘になつたり不安定になり、水分不足だったようです。基本的に野菜不足で今後は意識的に野菜を摂るようにします。(50代女性)

■2日目大量の便が出た。いつも3週間位月経が続くが今回は1週間で終わった。(50代女性)

■日頃から快便だが、グリーンを飲んで通常2回が3回になった。肌も綺麗になったような気がして体が軽くなった。(50代女性)

■朝起きてすぐ便が出る。目覚めが良かった。(70代女性)

モニターにご参加いただく前に健康で気になる事をお聞きしたところ、

「肌荒れ・生理不順・イライラ・冷え性」といったお悩みが多かったです。

皆様、何らかの良い結果が出たように、続けて飲んでみたいという事でした。



編集後記

「寝る前に蜂蜜スプーン一杯」を一月程実践中。朝からのお口の爽快感、喉の調子も良く、これはお薦めです。

■発行 磐石ローヤルゼリー株式会社
■所在地 熊本市中央区上京塚町二番十五号
■フリーダイヤル 0120(3)54832
■ホームページ <http://www.banjyaku.co.jp>